

日本近代文学館 2019年度 秋季特別展

50 年後  
伊藤整展



— チャタレイ裁判と  
『日本文壇史』 —

2019 9/21 土 → 11/23 土・祝

同時開催  
川端康成記念室

川端康成の本

編集 武藤 康史

主催 日本近代文学館

特別協力 市立小樽文学館

開館時間 9:30 ~ 16:30 (入館は16:00まで)  
休館日 日曜日・月曜日・9/26(木)・10/24(木)  
\* 10/22(火・祝)は開館  
会場 日本近代文学館 展示室  
観覧料 一般300円(20名以上の団体は一人200円)  
中学・高校生100円  
アクセス 京王井の頭線「駒場東大前」駅 西口徒歩7分

公益財団法人 日本近代文学館  
THE MUSEUM OF MODERN JAPANESE LITERATURE

Komaba, TOKYO

153-0041 東京都目黒区駒場 4-3-55

(駒場公園内)

tel 03-3468-4181

<https://www.bungakukan.or.jp/>



写真 1967年開館当時の日本近代文学館の前で(個人蔵)

# 歿後50年 伊藤整展

## ——チャタレイ裁判と『日本文壇史』——

### 歿後50年を機に

本展編集・武藤 康史

伊藤整は自分が書いたメモ、ノート、原稿などを大切に保存していた人である。途中で戦争があり、転居も多かったが、自筆のナマ資料がたくさん残っている。戦禍を避けられたという僥倖もあったが、保存しようと強く意識していなければ、ここまで残らなかっただろう。

伊藤整が亡くなったあと、当館で多くの資料をお預かりすることになり、「伊藤整文庫」として整理している。ところが展覧会は、七回忌にちなむ伊藤整展を1975年に開催したあとは開いていなかった。

その後、『日本文壇史』が文庫化され、伊藤整の読者は一気に広がった。かつて伊藤整が翻訳して猥褻文書という判決を受けた『チャタレイ夫人の恋人』は、誰でも全文の日本語訳を出していい世の中になった。

歿後50年を機に、ようやくまた伊藤整展を開くことができる。『日本文壇史』と『チャタレイ夫人の恋人』事件に焦点を合わせることにした。御遺族から新たに多くの資料を御寄贈いただき、最大限、展示した。

ナマ資料の保存と研究は文学館の一つの使命だが、伊藤整はそれを個人で実践していたようなものである。ただ、伊藤整の原稿などが（近い時代のもので）すべてまんべんなく残っているわけではなさそうで、残すとき、選択していたのだろうか、と想像することがあった。さあ、後世の人間よ、これを保存するから、研究し、活用してごらん……という伊藤整の声を聞きながら、膨大な資料と向き合い、展示するものを選んだ。

## 主な出品資料

### 詩人から小説家・評論家へ

『雪明りの路』（椎の木社 1926年12月）、「若い詩人の肖像」訂正ゲラ、「汎濫」「発掘」「変容」原稿、太平洋戦争の頃の日記

### 『チャタレイ夫人の恋人』事件

D.H.Laurence『Lady Chatterley's Lover』（Odyssey Press 1934年）、「出頭命令」、「公判関係文書」

### 『日本文壇史』

『日本文壇史』メモ・原稿・書入原稿、『日本文壇史』1～8巻訂正本（講談社 1953年11月～66年10月）

### 日本近代文学館の設立に向けて

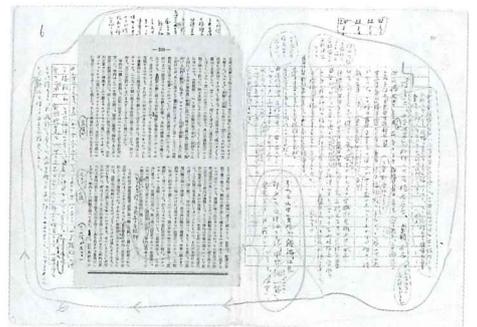
研究者宛書簡



日記（1941年11月～45年1月）



大津市の書店から押収された『チャタレイ夫人の恋人』上巻（小山書店 1950年4月）



『日本文壇史』書入原稿（「浮雲」についての部分）

## 関連イベント

講座 資料は語る（講師・武藤 康史）

### 「笑いで戦う伊藤整

—『伊藤整氏の生活と意見』—

2019年9月21日（土）14:00～15:30

受講料：2,100円（会員 1,900円）

## 交通のご案内

京王井の頭線「駒場東大前」駅下車  
西口改札から徒歩7分 駒場公園内

※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。



## 同時開催 川端康成の本



川端康成記念室では、川端康成の美しい著書に注目した「川端康成の本」を開催します。

川端の芸術観を理解するうえでも、一冊の書物を形作る「装幀」を無視することはできません。様々な美術家たちが手がけた装幀は、川端作品をときに具象的に、ときに抽象的に表出してきました。それは造本を介した、川端と美術家たちとの「共鳴」ともいえるでしょう。

美しい装幀からなる川端康成の本の数々を、美術家たちとの交流も交え、貴重な関連資料とともに紹介します。

併設の川端康成記念室にて開催 企画展の入場料で同時にご観覧いただけます

市立小樽文学館で同時開催  
「歿後50年 伊藤整と北海道展」  
2019年10月5日（土）～11月24日（日）